共創の場形成支援プログラム
COI-NEXT政策重点分野（バイオ分野）

COI-NEXT

国立研究開発法人
科学技術振興機構
Japan Science and Technology Agency

世界モデルとなる自律成長型人材・技術を育む総合健康産業都市拠点

代表機関:国立循環器病研究センター

プロジェクトリーダー :望月　直樹

サブプロジェクトリーダー:浅野　滋啓

国立循環器病研究センター
National Cerebral and Cardiovascular Center

共創の場のWebサイト
（日本語、English）はこちら→
https://www.cocreation-ncvc.jp/

拠点ビジョン

難治性心血管疾患・難治性がん・認知症・新興再興ウイルス感染症を克服できる「レジリエント」な社会を目指すバイオコミュニティの形成

1. 四大疾患（循環器疾患・がん・認知症・感染症）を克服・共生できるレジリエンスな社会
2. ウイズ・ポストコロナ時代でのレジリエンスを支える次世代バイオネットワークが整備された社会
3. レジリエンスを支える実生活支援・健康維持管理体制が完備された社会

発症・進展機構の解明 → 予測・予知・診断・治療法開発 ＋ 住民参加型デジタルヘルスケア

- 課題1：レジリエント社会実現のための難治性心血管疾患 早期診断・治療法開発
- 課題2：難治性がんの新規治療法開発によるレジリエンス獲得
- 課題3：認知症患者数減少を目指す統合生命医療の開発
- 課題4：新興再興ウイルス感染症に抵抗・克服のための総合診断治療戦略
- 課題5：四大疾患に伴う感覚機能障害
- 課題6：デジタルヘルスケア制度構築

「共創の場」研究成果の社会実装

○疾患研究・プラットフォーム構築○

■ 国立循環器病研究センター
オールスター研究センター

大学 / 企業 / 研究機関 / 健都

実地・リモート研究体制

企業・アカデミアの卓越した研究者（オールスター）の集積・次代を担う若手研究者・企業人の育成

北大阪健康医療都市 健都 KENTO

- イメージングプラットフォーム
- 健康・医療データプラットフォーム
- 異分野連携プラットフォーム
- イノベーション加速プラットフォーム

○デジタルヘルスケア○

■ 医薬基盤・健康・栄養研
AI健康・医薬研究センター

住民のヘルスケアへの参加〈健康情報〉
（吹田市・摂津市）

グローバル バイオ コミュニティ

PATENT

新法人が運営
【『健都』共創支援オフィス】

○ネットワーク構築○

■ 徳島大学 次世代バイオネットワーク

■ 神戸大学 バイオ研究

最初のGOAL

JSTから委託費用を継続して得る

✓2022年1月13日(第1段　移行評価)

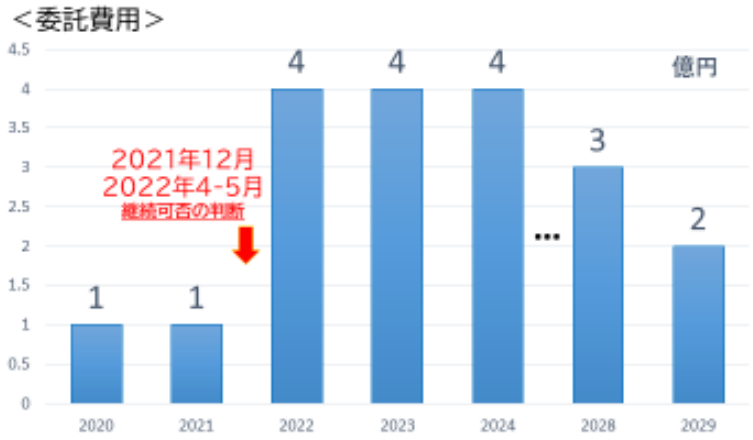
←暫定移行認定取得:総額2.6億円の資金援助

✓2022年4-5月(第2段　移行評価)

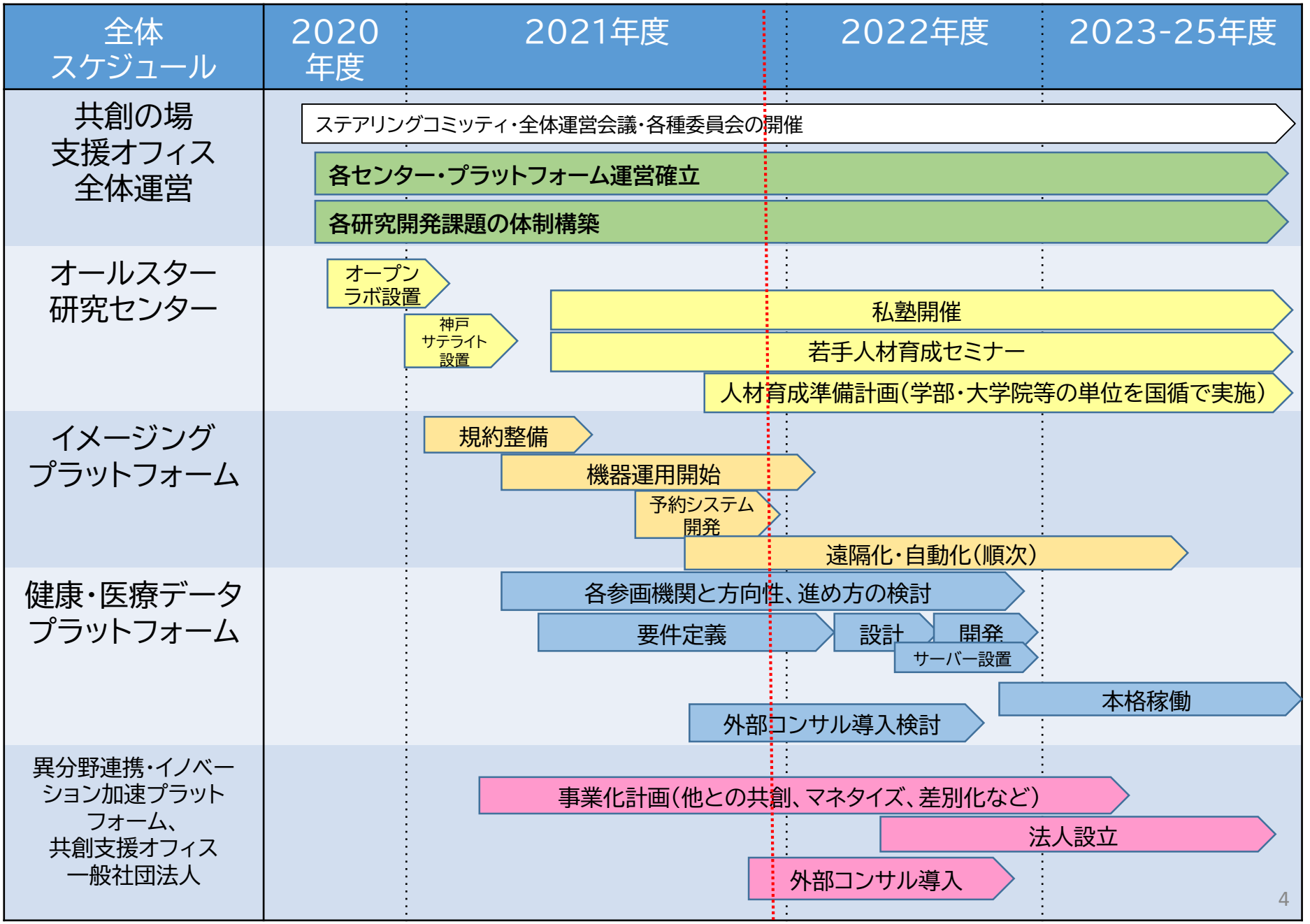
←グローバルバイオコミュニティ認定と連動

本プログラムの委託費用

1、2年度	:1億円(最大)
3年度目以降	:4億円(最大)
累計	:31億円



ロードマップ（共創システム）



北大阪健康医療都市 産学官民連携プラットフォーム（全体像）

「新事業の創出」と「新たなライフスタイルの創造」で 国際級の複合医療産業拠点へ

健康・医療クラスター形成

オープン・イノベーションの推進

OIL・イノベーションパーク
健都外企業、地域企業 等

国循、健栄研、大学等

×

健康・医療のまちづくり

まちぐるみでの健康増進・地域活性化

住民

健都レールサイド公園
健都ライブラリー 等

大阪府
産学連携 コーディネート窓口

・健都内外の産学連携推進
・住民ニーズを踏まえた イベント企画、製品開発 等

フィールド活用事例の発信・提案
実証、モニターの依頼

国循
共創機能（コーディネーター）

住民ニーズを踏まえたセミナー、モニター事業
住民ニーズの提案、フィールド提供

吹田市 摂津市
健都ヘルスラボ サポーターズ（仮称）

・会員制度管理、会員獲得
・住民ニーズの把握・集約
・実証フィールドの新規開拓

“健都” 共創支援オフィス（仮称）

世界トップレベルの研究環境整備	産学連携環境整備	住民と産学のマッチング促進
データ基盤・AIセンター、バイオネットワーク 等	異分野融合、事業化支援、連携コーディネート 等	セミナー・イベント、モニター・実証の企画 等

スケジュール（予定）

2021年度（R3）	2022年度（R4）	2023年度（R5）	2024年度（R6）	2025年度（R7）
	●アライアンス棟Open(健栄研移転)	●ニプロ／エア・ウォーターOpen		●大阪・関西万博
サポーターズ制度構築		一体的運用	産学官民による共創の取組推進	
産学連携コーディネート窓口構築			自立化に向けた取組推進(法人化含む)	
共創支援オフィス運用・体制整備／法人化検討				

国循・府・市の事業一体実施に向けた運用体制の検討PTの設置について

2022.2.14

健都が目指す産学官民の連携(～2022年度の取組)

大阪府(コーディネート・ワンストップ窓口)

- セミナー・ピッチ・交流会等の開催
- 問合せ・視察対応
- 健都(国循・健栄研等)の特徴・資源を活かした事業の実施、企業とのコーディネート
- 他拠点等(彩都、中之島、神戸、京都)の機関・企業との産学連携・企業間連携、情報共有等

＋

吹田市・摂津市(健都ヘルスラボサポーターズ)

- 健都共創フォーラム(健都発の製品・サービスを生み出す仕組み)の運営
- 健都ヘルスラボサポーターズ(会員登録制)の運営
- 市民参加型実証事業実施
- 会員獲得イベントの実施
- 産学⇔市民を繋げるコーディネーターの発掘

2023年度～共創の場への統合に向け

国循・府・市の事業一体実施に向けた運用体制の検討PT【2022年度限定】

関西共創の場支援オフィス(健都国循)　【共創の場PL:望月(国循)　副PL:浅野(国循)】

責任者：徳島大
副責任者：徳島大
事務部門：国循5名
　　基盤研2名
　　徳島大3名
　　神戸大2名
　　シミック2名
参画企業：ニプロ
　　クロスエフェクト
　　JSR
　　吹田市
　　東和薬品
　　みずほ銀行

主な業務
1. 全体のマネジメント
2. 各センター・各プラットフォームの運用整備、体制構築
3. 各研究課題の支援
4. 国循内での体制整備（情報統括部、人事、総務、財務経理）
5.『健都』共創支援オフィス 法人化プラン策定
6. 関西の他大学の参画を進める役割 等

連携

責任者：国循
副責任者：国循
　　大阪府
　　吹田市
　　摂津市
事務部門：国循1名
　　大阪府2名
　　吹田市2名
　　摂津市1名
参画企業：府委託事業者
　　市委託事業者
　　シミック